

第 25 回 荒川太郎右衛門地区自然再生協議会 議事要旨

平成 21 年 12 月 12 日(土)、「第 25 回 荒川太郎右衛門地区自然再生協議会」が開催されました。今回は、荒川太郎右衛門地区自然再生事業実施計画書(案)についてのとりまとめと、今後の進め方を中心に協議するとともに、ハンノキ育成試験地における除草作業についての報告を行いました。

【議事結果】

- 荒川太郎右衛門地区自然再生事業実施計画書(案)の修正については、協議会中に委員の方に修正意見を出してもらい、協議会の中で修正作業を行った。最終的に、会長と事務局とで確認を行い、完成とさせていただくことで了承を得た。
- 今後の事業スケジュールについて説明し、自然再生地内の工事内容等について確認した。

【主な議事内容】

●荒川太郎右衛門地区自然再生事業実施計画（案）について

荒川太郎右衛門地区自然再生事業実施計画書(案)を事前に委員の方に送付し、自然再生事業実施計画書(案)に関する意見をいただき、意見を聞いたうえでの修正(案)について、協議された。

○自然再生に取り組む意義などの表現について協議があり、その場で修正することにより、実施計画書(案)をとりまとめた。

○協議会での修正を基に実施計画書(案)の最終確認は、会長と事務局により行い、実施計画書の完成版とすることとなった。

●今後のスケジュール

今後予定する自然再生工事・廃棄物試掘調査及び試験施工地モニタリング状況について事務局より説明をおこなった。

○今後のスケジュールとして、呑口の切り下げや、水路部の掘削による自然再生工事の工程について説明した。

○湿地拡大エリアについて昨年度実施した廃棄物概略調査の結果を受けて、今年度も精度を上げた形で廃棄物試掘調査を実施する。(全体を網羅できるような形で、1m×1m×2.5m 程度の試掘をして調査する。)

○来年度以降の予定では、上池の旧河道の掘削を行う予定である。23 年度以降には、モトクロス場の切り下げなど、湿地再生の場所を創出していくような予定を考えている。

【その他】

- 自然再生に関する勉強会などを開き、知識や考え方を共有していく場を作っていただきたい。(意見)